

新しいデータベースの紹介 (2003)



Access Services for Library:
Online Database
E-Journal, Online Journal
Document Delivery Service

図書館では様々なオンラインデータベースが利用できるように整備しております。今回は2003年度より新しく利用できるようになったデータベースを3つ紹介いたします。テーマによってはこれらのデータベースを利用することにより、調べたい学術情報を探すこと、また入手することに威力を発揮します。フルテキストデータベースはPDFにて論文が表示できますから電子ジャーナルとしてもご利用下さい。

No	データベース名称	簡単な特徴
1	ProQuest Academic Research Library 主として人文社会学系ジャーナルをフルテキストで検索 / 表示できます。	全文 2,000 誌、PDF 表示、愛知大学内からアクセス可能
2	EBSCO Business Source Elite 経済・経営学系ジャーナルをフルテキストで検索 / 表示できます。	全文 1,100 誌、PDF 表示、愛知大学内からアクセス可能
3	Magazine Plus (雑誌記事索引) 従来の雑誌記事索引のデータに加え一般誌・学術論文集等の記事索引を追加しています。	図書館内からアクセス可能、愛大OPACリンクあり、同時3ID

<URL <http://library.aichi-u.ac.jp/services/index.html>>



ここをクリック!



- 豊橋図書館入庫システムの実装のお知らせ【2003.5.12 豊橋図書館】
- Magazine Plus (雑誌記事索引) データベースサービスを開始しました。【2003.4.1 図書館内課】
- EBSCO Business Source Elite データベースサービスを開始しました。【2003.4.1 学内課】
- EBSCO Academic Search Complete データベースサービスを開始しました。【2003.4.1 学内課】
- Japanese Language Learning System を導入しました。【2003.4.1 学内課】
- 平成14年度文科省の補助金を財源として電子コンテンツを購入しました。
- 10月号からの20世紀の目録について書かれた既刊の回答です。
- 雑誌検索サービス提供開始のお知らせ【2003.1.22】
- 雑誌検索サービス提供開始のお知らせ【2003.1.22】

蔵書検索 愛知大学図書館・研究所の蔵書検索サービスです。

利用案内 図書館の利用に関する手続きやサービスについてのご案内です。

リンク集 図書館関係のリンク集です。

横断検索 東海地区の大学図書館のOPACを一覧に検索できます。

関連日程 各種の開催スケジュールです。

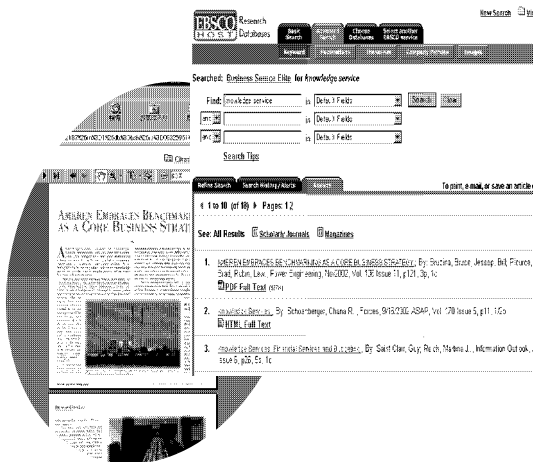
図書館紹介 愛知大学図書館の特長や雑誌の取り扱いに関するお問い合わせ先の一覧です。【お問い合わせ】

データベース

図書館のホームページでは様々な情報が提供されています。データベースを利用については左記の「データベース」をクリックするだけです。また愛知大学学内の端末からのみアクセス可能となります。なお、利用は著作権法との関係から愛知大学の構成員（学生、院生、教職員）に限定されますからご注意ください。一般的な注意事項についてもご留意願います。

- 1 学術目的で利用すること
- 2 ダウンロードした検索結果を再頒布することは禁止（メール転送や印刷結果の授業利用、無断転載）
- 3 検索結果データ集合の再配布、再構成は厳禁（悪質なプログラムにより大量のデータを取得してデータベース化すること）

[EBSCO Business Source Elite]

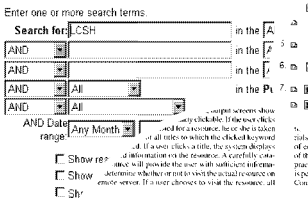


EBSCOは経済・経営学系のデータベースでは比較的有名なものです。キーワードにより検索をすることで一覧表示、全文表示と簡単に行うことができます。1,100誌以上のタイトルを全文で収録しており、Harvard Business Review などPeer Reviewd誌を多数含んでいると言われています。近隣の大学及び国内外でも高い実績があります。カレントな情報が要求され、様々なレベルの情報が錯綜するこの分野での学術情報検索に役立ることができる。



[Proquest Academic Research Library]

ProQuest ARLは人文・社会学系のデータベースでは数多くの大学図書館での導入実績があります。2,000誌以上のタイトルを全文で収録しており、抄録の品質が高く定評があります。



From Book Classification to Knowledge Organization: Improving Internet Resource Description and Discovery

by Diane Vézine-Goetz

Classification systems and libraries have long recognized the potential of library classification systems to improve resource description and discovery. Yet it has taken the growth of an Internet content to provide the motivation and opportunity for more fully exploring the information organizing capabilities of these systems. One such system that sees a library classification system facilitate access to Internet resources is OCLC's Serials database. Not only is an Internet index intended for use by library users, Professional editors view it as a valuable research resource development tool.

Networking and sharing capabilities are furthered by the use of the Internet. The use of the Internet has provided a capability to address subject changes that would not have been possible previously. With just three or four records, a number of records can be managed.

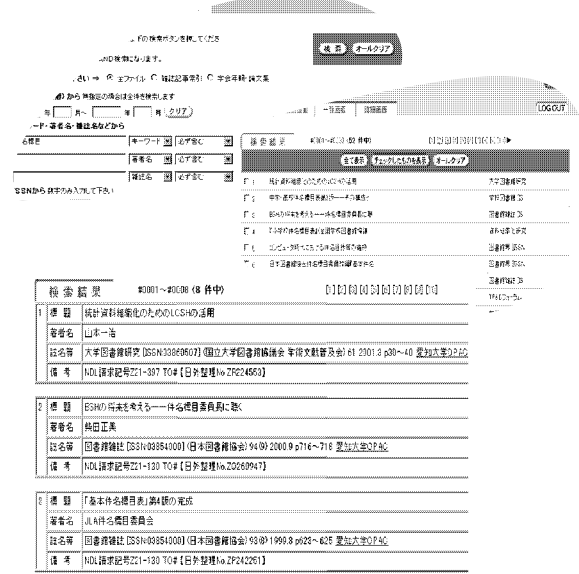
検索画面はシンプルでキーワードやディスクリプタ（主題をあらわす検索語）により様々な項目で検索が可能となっています。PDFで全文表示すれば電子ジャーナルとして充分活用できます。洋雑誌系データベースは電子化が国内雑誌よりもかなり進んでおり、速報性・検索機能・2次リンクの発展性等で優れています。冊子体からの媒体変換も進んできていますが、更なる利用の促進と契約データベースの追加には利用者みなさんの積極的利用が求められています。お気づきの点やご要望等を図書館までお寄せ下さい。

[MagazinePlus 雑誌記事索引]

Magazine Plusはこれまでの雑誌記事索引に加えて、大衆系一般週刊誌記事や国内の学術雑誌が刊行した人文社会学系の年次研究報告や学術論文集8,000冊、45万件的論文タイトル情報を加えた、総計670万件にのぼる国内最大の雑誌・論文情報データベースです。

図書館の入門ゼミ等でも紹介されていますし、学生のみなさんにもなじみの深いツールといえます。国内の雑誌記事の検索といえばまずこのツールを使って探してみましょう。検索は記事の主題を示すキーワードからでもできますし、愛知大学OPACとのハイパーリンクもされていますので効率的に雑誌記事の利用が行えます。

なお、愛知大学に所蔵していない雑誌記事を入手したい場合はレファレンスカウンターで取寄せ等の相談をお願いいたします。



わからないことはレファレンスカウンターで気軽にご相談下さいね！力になります。

利用上のトラブルとアクセス権
インターネット上のリソースであるため利用に際しトラブルが生じやすいメディアでもあります。トラブル発生時には速やかに図書館の係員にご連絡ください。またすべてのデータベースが24h利用可能というわけではありません。またデータベース個別の質問はレファレンスカウンターで受付いたします。なお、基本的には愛知大学図書館内の端末からのアクセスを前提としておりますのでご理解願います。